



自民党 県会報告

第199号

9月県議会 定例会

会期 9月21日(火)～
10月8日(金)

自民党議員会主導で 「福島県過疎・中山間地域振興条例」改正!

9月定例会は新型コロナウイルス感染防止対策として、演壇に飛沫を防ぐアクリル製のついたての設置や、換気の徹底などの対策を講じたうえで開会され、令和3年度一般会計補正予算や、県政当面の重要な案件について審議し、条例や意見書など44件を可決いたしました。



自民党議員会からは、代表質問1名、一般質問5名が登壇し、新型コロナウイルス感染症対策や復興と地方創生の取組についていただきました。

また、自民党議員会の要請によって設置された、「過疎・中山間地域振興条例見直し検討会」において、自民党提案の条例改正案をもとに、6回にわたる会合で活発な議論が交わされ、「福島県過疎・中山間地域振興条例の一部を改正する条例」が可決、成立しました。

一般会計補正予算の主な内容については以下の通りです。

令和3年度9月補正予算 290億8,100万円

【主な内容】

■ 新型コロナウイルス感染症対策(83億7,504万円)

- ワクチン個別接種等促進事業(27億962万円)
- 入院医療機関等の設備整備支援(12億5,239万円)
- 地域公共交通運行継続緊急支援(2億5,197万円)

■ 令和3年2月 福島県沖地震への対応(143億260万円)

- 中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業(141億7,590万円)

■ 震災・原子力災害からの復興(31億9,979万円)

- 復興基盤総合整備事業(5億470万円)

自民党議員会が提出し可決した意見書

- シルバー人材センターに対する支援を求める意見書
- 衆議院議員小選挙区における地域の実情を踏まえた区割りの改定を求める意見書
- 豪雪地帯対策特別措置法の改正等を求める意見書

議会の構成が変わりました

県議会の改選に伴い、議会の構成が変わりました。9月定例会最終日に、新議長に自民党議員会の渡辺義信議員、新副議長には同じく自民党議員会の佐藤政隆議員が選出されました。

また、自由民主党福島県議会議員会の会長に吉田栄光議員、副会長に太田光秋議員、幹事長に西山尚利議員、総務会長に小林昭一議員、政務調査会長に矢吹貢一議員がそれぞれ就きました。



▲渡辺義信議長



▲佐藤政隆副議長

新・所属委員会

総務

- 先崎温容
- 坂本竜太郎
- 太田光秋
- 渡辺義信
- 西山尚利
- 山田平四郎

企画環境

- 高宮光敏
- 佐藤郁雄
- 青木稔
- 小林昭一
- 星公正

福祉・公安

- 山口信雄
- 長尾トモ子
- 佐藤政隆
- 遊佐久男
- 鈴木優樹

商労文教

- 佐藤義憲
- 渡邊哲也
- 満山喜一
- 佐藤雅裕
- 渡辺康平

農林水産

- 佐々木彰
- 江花圭司
- 吉田栄光
- 矢吹貢一

土木

- 宮川政夫
- 水野透
- 佐藤慧智長
- 鈴木山内

委員長 ○副委員長

- | | |
|--------|---------|
| ○佐藤雅裕 | 議会運営委員会 |
| ○小林昭一 | |
| ○西山尚利 | |
| ○矢吹貢一 | |
| ○坂本竜太郎 | |
| ○鈴木智樹 | |
| ○鈴木優樹 | |
| ○渡辺康平 | |

代表質問 (令和3年9月24日)



自民党議員会を代表して、政務調査会長の矢吹貢一議員(いわき市選出)が登壇し、代表質問を行いました。

①再生可能エネルギー先駆けの地の実現に向け、どのように取り組んでいくのか

A 内堀知事

年内に改定予定の次期推進ビジョンにおいて、今後の県内エネルギー需要等も考慮の上、2030年までの目標をこれまでの60%から、70%に引き上げることとし、積極的に取り組んでいく。

②復興五輪を今後の観光誘客にどのようにつなげていくのか

A 観光交流局長

新たに都市ボランティアが案内人となる視聴型のオンラインツアーに加え、大会関係者と参加者とがリモートで対話できるツアーや導入するなど、本県の復興の姿や地域の魅力を国内外に丁寧に伝えていくことにより、今後の観光誘客につなげていく。

③児童虐待への対応にどのように取り組んでいくのか

A こども未来局長

民間の相談機関である児童家庭支援センターを県中、県南地区に続き、今月から新たに県北地区に設置するなど、地域の相談体制の重層化に努めており、関係機関と緊密に連携を図りながら児童虐待にしっかりと対応していく。

④田島高等学校と南会津高等学校の統合にどのように取り組んでいるのか

A 教育長

寄宿舎を整備するとともに、統合校に併設して特別支援学校を整備することとし、9月補正予算に該当する経費を計上した。寄宿舎については、買取型とすることで工期の短縮を図り、令和5年の統合校の開校時に供用開始できるよう、特別支援学校については、令和8年4月の開校を目指し、整備に伴う調査を開始していく。

各種団体要望聴取会(8月24日、25日)

令和4年度県予算編成に対する要望聴取会を行いました。6つの部会に分かれて、計71団体の皆様から要望を拝聴し、意見交換を行いました。

今回頂いた要望を、各部会で検討し、11月に行う知事申し入れに反映させてまいります。

これからも自民党議員会は、各団体皆様のご要望が実現できるよう努力してまいります。

